



問 私有地の買い取りについて

答 速やかに将来ビジョンを話し合う



新政とうかい
おおうち のりお 議員
大内 則夫

問 真崎古墳群南斜面は、300万年前の地層が露出している場所や、古墳時代の終わりから奈良時代にかけて作られた10基の横穴墓があり、村登録文化財である曲がり杉もある。湧水が豊富なため、初夏にはゲンジボタルやヘイケボタルを見ることができるといわれる。「真崎の未来を考える会」が整備を進め、歴史的文化財としても貴重な場所である自然豊かなこの南斜面を、太陽光発電事業者に買われる前に村が買い取っては、



倒木したニセアカシアや伐採した木材で手づくりした掲示板とテーブル

答 真崎古墳群の整備・活用については、「真崎の未来を考える会」を中心に行灯まつりの開催など主体的に取り組んでいただいております。地域の力を感ずるとともにこの活動に敬意を表したい。このエリア一帯は時代の異なるさまざまな形の墓（古墳）が密集する墓域となっており、一体的な整備・活用が考えられる。まずは「真崎の未来を考える会」と将来ビジョンについて話し合っていきたい。その上で用地取得の必要性について関係課とも協議していききたい。

一般質問

問 2/18開催の6首長懇談会の内容は

答 安全対策工事の状況説明ほか



おおな みえこ 議員
大名 美恵子

問 2月19日付新聞各紙は、18日開催の「原子力所在地域首長懇談会」について報じた。東海第二原発の安全対策工事終了時期が延長された理由は何か。



東京新聞より
原子力所在地域首長懇談会を構成する6自治体

答 防潮堤と常設代替高圧電源装置置場、緊急時対策所の工事工程を見直した結果と聞いている。

問 安全対策工事にかかる使用前検査とは。また、申請書の「施設の使用時期」については、いつと書くとの説明だったのか。6首長は了解したのか。

答 使用前検査は、原子炉規制法等の規定に基づき、発電用原子炉施設の工事計画の認可または届出があったものについて、原子力規制委員会がその工事計画との適合性、技術基準との適合性を確認するもので、1号検査から5号検査までである。事業者が、施設の使用予定時期を工事の終了時期に合わせたとの記載や、申請の時期を含め、懇談会構成の6首長としては、未定との認識であり、了解していない。